



インターネットでの情報提供
提供予定日 平成23年12月22日

平成23年12月21日(水)県政記者クラブ配付資料			
担当課	係(担当)	担当者氏名	電話番号
美術館	学芸部	岸 正法	058-271-1314

岐阜県美術館リニューアルオープンのお知らせ

岐阜県美術館は、「美とふれあい、美と対話する」をテーマに、昭和57年に開館し、四半世紀以上が経過しました。これまで多くの皆様にご利用いただき、「森の中の美術館」として人々に親しまれています。

来年、開館30周年を迎えるにあたり、昨年12月から展示室及び収蔵庫増築工事を行ってまいりましたが、この度、工事が完了し、リニューアルオープンする運びとなりました。

県民の皆様には、リニューアルオープン記念として開催する「三幕の物語」展の会場として平成24年1月11日(水)から、新展示室をご覧いただくことができます。

リニューアルオープン

……平成24年1月11日(水)

場 所……岐阜県美術館

住所：岐阜市宇佐4-1-22

TEL：058-271-1313

時 間……午前10時30分から

午前10時から行う「三幕の物語」展開場式(関係者のみ)終了後、「三幕の物語」展にご入場いただけます。

美術館増築について

リニューアルオープンする美術館の特徴は次のとおりです。

- ・ 展示室は増築により約1.3倍に展示スペースが増えます。広く落ち着いた展示室で、今まで以上にゆったりと作品を鑑賞していただくことができます。
- ・ 増築により約1.5倍となった収蔵庫では、貴重な作品を確実に後世に継承するため、美術作品を適正に保存・管理します。



美術館再整備イメージ

リニューアルオープン記念「三幕の物語」展について

岐阜県美術館は、昭和57年に開館して以来、郷土ゆかりの作家をはじめ、世界的なコレクションに成長したオディロン・ルドン関連、そして現代美術と、収集方針を定め、現在約4,000点の作品を収集しています。とりわけ田口コレクションと安藤基金コレクションは、現在も収集が継続している重要な存在です。

岐阜県美術館の収集活動は、こうした寄贈によって支えられており、このたびの増築を機に、これらの寄贈作品と収蔵品の根幹をなす主要作品を中心に、3期に分けて展示します。

期 間・・・平成24年1月11日(水)～5月13日(日)

第一幕：メセナが育む未来への遺産 田口コレクション、安藤基金コレクション

平成24年1月11日(水)～2月19日(日)

田口コレクション、安藤基金コレクションから養老天命反転地で知られる荒川修作の代表作「ヘレン・ケラーあるいはヨゼフ・ボイスの肖像」や、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の総合プロデューサーとして活躍する日比野克彦作「SWEATY JACKET」などを展示

第二幕：郷土作家逍遥

平成24年2月23日(木)～4月1日(日)

山本芳翠、熊谷守一など岐阜県を代表する作家から現代も活躍する作家まで、多様な作品群をはじめ、岐阜で活躍する版画家たちの初公開作品を多く紹介

第三幕：ルドン氏が見た夢

平成24年4月5日(木)～5月13日(日)

オディロン・ルドンとその周辺作家を紹介する岐阜県美術館所蔵作品が東京、静岡、京都を巡回しており、第三幕では、これらの巡回展出品作品に加えて、「陪審員」や「聖アントワーヌの誘惑」第1集などを展示

会 場・・・岐阜県美術館

住所：岐阜市宇佐4-1-22

TEL：058-271-1313

時 間・・・午前10時～午後6時

(ただし、入場は午後5時30分まで)

1月11日のみ午前10時30分から



展示室のイメージ

夜間開館日・・・企画展開催時の第3金曜日 午後9時まで開館

(ただし入場は午後8時30分まで)

1月20日(金)、2月17日(金)、3月16日(金)

休館日・・・月曜日(祝日の場合はその翌平日)

ただし次の期間は展示準備のため「三幕の物語」展のみ休止

2月21日(火)、22日(水)、4月3日(火)、4日(水)

観覧料・・・一般 320円(260円) 大学生 210円(160円) 高校生以下無料

()内は20名以上の団体料金